

きりの里

(「基里」の「里」を音読みにして、「きり」としています。)



本校は、鳥栖市立基里小学校と
施設分離型小中一貫教育を
推進しています。

鳥栖市立基里中学校
学校だより No.7
令和5年6月15日
校長 中山 孝史

～鳥栖市教育の日～

6/11(日)鳥栖市教育の日でした。

1校時は、授業参観でした。1年1組は美術の授業で、色彩の基本と仕組みについて学習しました。1年2組は国語の授業で「ちょっと立ち止まって」という説明文の学習をしました。2年生は教科「日本語」の授業で、川柳のオリエンテーションをしました。3年生も教科「日本語」の授業で自分が述べたいテーマに沿った主張文を書きました。

2校時は、防災講演会でした。「防災について考える」という演題で、大町町総務課地域おこし協力隊で防災コンサルタントの公門寛稀様に、日本でおこった様々な災害の紹介、災害に対する家庭での備えの紹介大町町でおきた水害時についての講話をしていただきました。基里校区は本年度、災害安全に関する学校安全総合支援事業を実施することになっており、その意識づけになったと思います。地域の方々にも、多数参加していただきました。

3、4校時は基里まちづくり推進センター主催の「大人としゃべり場」でした。詳細は、基里中学校コミュニティ・スクールだよりで紹介しています。

生徒は午前中で下校しました。その後、14時00分から15時30分まで、リモートで鳥栖市教育委員会主催の鳥栖市子どもサポート講演会を職員研修として視聴しました。「あせらない あわてない くらべない 子育てのすすめ ～家庭でできること 学校でできること いっしょにできること～」というテーマで信州大学医学部子どもこころの発達医学教室の本田秀夫教授にご講演いただきました。発達障害のある子どもへの対応について、家庭と学校が連携して取り組むことの大切さについて教えていただきました。

本日、ご来校いただいた保護者や地域の皆様、どうもありがとうございました。

～PTAあいさつ運動～

6/5(月)から8(木)までPTAによるあいさつ運動を行いました。5(月)は執行部、6(火)は地区委員、7(水)は母親委員、8(木)は広報委員の方々にご来校いただきました。朝早くからどうもありがとうございました。

～中学校総合体育大会選手推戴式～

6/9(金)中学校総合体育大会の選手推戴式を行いました。各部のキャプテンからの決意表明と選手宣誓の後、「三苦の1ミリ」を例にして、悔いの残らないようなプレーと会場でのマナーを心がけてほしいこと、感謝の気持ちを忘れないでほしいことを話しました。

【大会日程】

鳥栖地区中学校総合体育大会

7/1(土)、2(日)

軟式野球：鳥栖市民球場

ソフトテニス：鳥栖市民庭球場

バスケットボール：鳥栖市民体育館

7/8(土)、9(日)

バレーボール：鳥栖市民体育館

佐賀県中学校総合体育大会

7/15(土)、16(日)

陸上：SAGAスタジアム

※基里中学校からの出場が決まっているものだけを掲載しています。



～授業参観・防災講演会の様子～



1-1 美術



1-2 国語



2年教科「日本語」



2年教科「日本語」



3-1 教科「日本語」



3-2 教科「日本語」



防災講演会



基里中学校 コミュニティ・スクールだより (No.2)

～「学校で学び・家庭でしつけ・地域で育てる」～

【第2回学校運営協議会】

6/9(金)13時30分から基里中学校第2回学校運営協議会を行いました。新しい会長として、基里区長会副会長の近藤正信様にご就任いただきました。基里まちづくり推進センター主催の「大人としゃべり場」の打ち合わせを行った後、中学校総合体育大会選手推戴式を参観していただきました。

【大人としゃべり場】

6/11(日)10時35分から12時00分まで、第7回「大人としゃべり場」を行いました。生徒が地域の方と交流する機会をもち、生徒が「多様な大人の存在を身近に感じて、もっと大人としゃべってみたいと思うような体験をする」とことと、地域の方に「今の基里中学校の生徒を感じてもらう」ことを目的として、トークフォークダンス方式で、生徒と地域の方が対話しました。クラス毎に、生徒と地域の方で二重の輪をつくり、向かい合った生徒と地域の方が1対1でペアとなり、基里ジャンクカフェの進行の方が出したお題について、3分程度の対話を行いました。そして、1つのお題が終わったら、生徒が1つ席を移動し、新しいペアで対話をしました。ゲストとして、サガン・リレーションズ・オフィサーの高橋義希さんにもご来校いただき、生徒と対話していただきました。地域の方へは「子どもの頃、楽しかった遊びは何ですか」、「子どもの頃、将来の夢は何でしたか」、生徒へは「今、何をしている時が一番楽しいですか」、「あなたの夢は何ですか」などのお題が出されて、活発な意見交換がなされていました。「世代間ギャップ」という言葉がありますが、このような機会を通してお互いに話をする事で、相互理解につながればいいなあと思いました。当日は、サガテレビとはっぴとすビジョンの取材がありました。基里まちづくり推進センターをはじめ、基里地区青少年育成会、基里地区まちづくり推進協議会、基里ジャンクカフェの皆様、そして、「大人としゃべり場」に参加していただいた地域の方々、どうもありがとうございました。

～生徒の感想～

- 大人の人の話が聞けて良かったです。大人の人の話は、あまり聞けないので、大人としゃべり場があって良かったなと思いました。また来年あるので楽しみです。
- 初めて大人としゃべり場だったので、凄くドキドキしたけど、とっても楽しかったです。大人の経験や思い出を聞いて、大人って「こうゆう気持ちなんだ」と分かりました。みんな優しく、とても心がうれしい気持ち、楽しい気持ち、いろいろな気持ちになりました。
- 地域の方とあまりしゃべる機会がなかったけれど、大人としゃべり場を通して地域の方としゃべることができてよかったし、大人の大人から勉強はとても大事だということを知ったので中学、高校のうちに勉強をがんばろうと思いました。
- あまり話す機会のない大人と喋れて良かったです。大人と話すと、勉強を頑張れば先につながるなど色々な事が学べたし、実践してみようと思ったことがありました。大人としゃべり場はとても楽しかったです。いい思い出になりました。また来年も大人としゃべり場あるといいな。
- 今日、大人と話してさまざまな事を教えてもらったり、自分の思いなどを伝えられたりできたので、楽しかったです。「仕事と勉強どっちが大変」というお題では、仕事の責任の怖さを教えてもらいました。それに勉強の大切さも教えてもらいました。今日は新鮮な体験ができて楽しかったし、嬉しかったです。
- 地域の方と話すことはあまりないので、色々な経験や考え方などを聞いて、自分の考えと違ったりしてすごく楽しかった。色々な人と話せて、今までコロナで大人としゃべり場が出来なかったので、卒業する前に一度だけでも体験出来てよかったし、すごく楽しくてとても良い経験が出来て良かった。自分の考えの幅が少し広がったなと思いました。

～「大人としゃべり場」の様子～



3-1



3-2



2-1



2-2



1-1



1-2



意見発表



生徒会による高橋義希さんへのお礼